

試合に負ける+!!

# 八工5-4膳所

コロナで大会中止も危ぶまれた中  
滋賀県独自大会が行われている。  
本校野球部の見事な初戦勝利  
を紹介しよう。



↑制球力にすぐれたピッチャー 中川 修太くん

粘りの投球

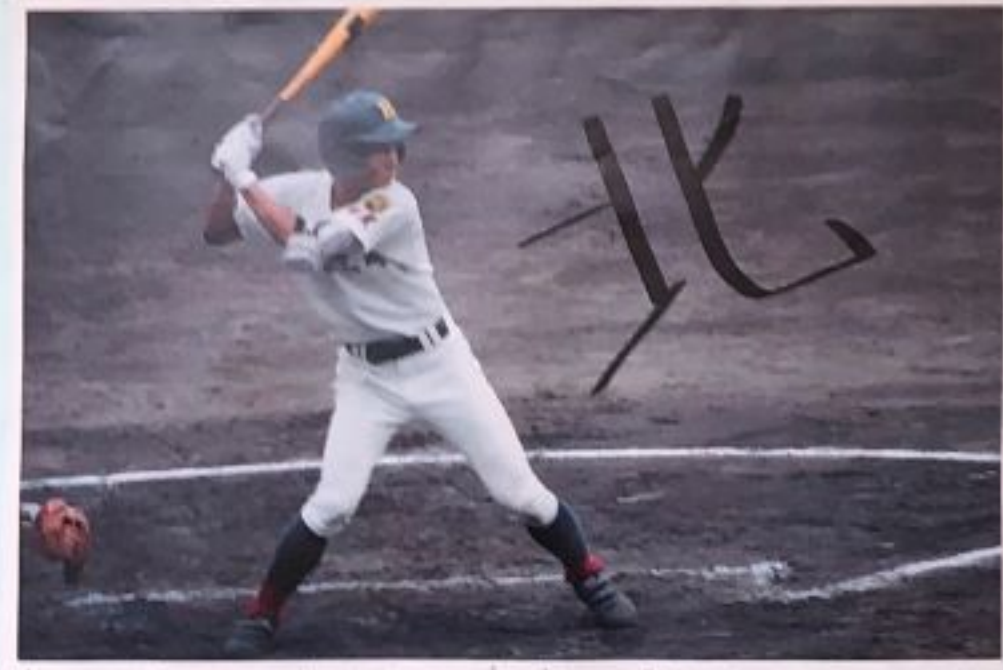


安定した送球 中継が光る 池田 悠真くん



心の揺るぎないピッチング、間隔を付けて投げる。北村 拓翔くん

当日の会場はウイルス対策の関係で、間隔をあけた着席となった。飛沫感染予防のために大声は出さなかったが、拍手と心で応援をした。さらに応援祈願の千羽鶴が吊り下げられ、静かなながらも熱い応援がなされた。

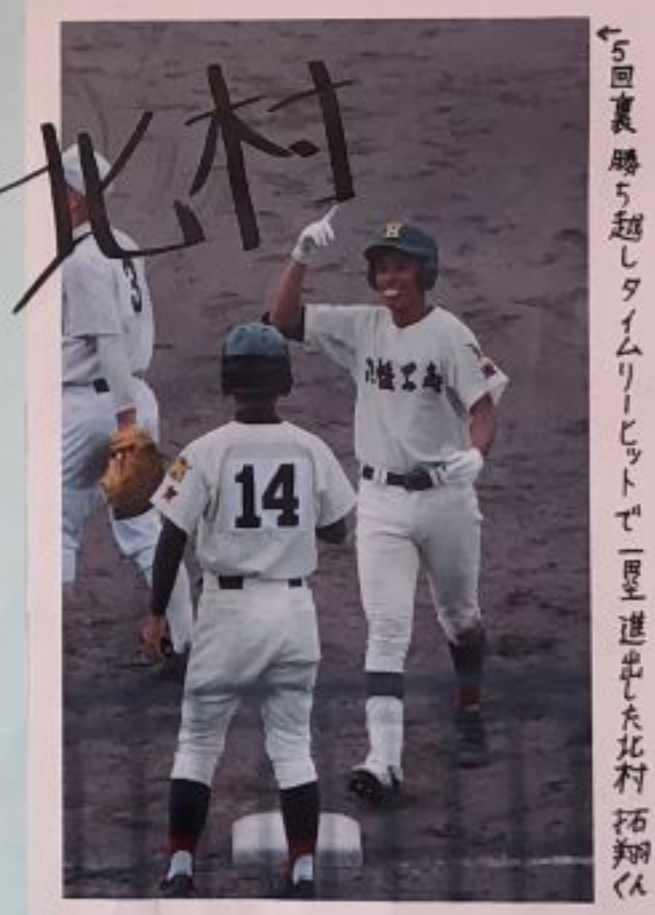


↑4回先頭バッターで、ツーベースヒットを放つ北村拓翔くん

逆転の立役者



守備・打撃  
ともに光る。



↑5回裏勝ち越しタイムリーヒットで一塁に進出した北村拓翔くん



序盤は、緊張からのエラーもあり、かみあわなかったプレーの流れが変わった。0-2で迎えた3回ウラの攻撃内田祐斗くんの内野ゴロで、サードランナー北川 遥貴くんがホームへ突込んだ。「まだまだ返せると思ってた。あせりはなかった」と振りかえる主将の北川遥貴くん。4回北川の犠打で北村拓翔くんがホームを踏む。同点だ。

5回ウラ、北のツーベースヒットから始まり池田悠真、北村、諸田年吾と続き、4-2と逆転する。8回、ワンアウト、一塁ランナー北川朝気、3塁北川遥貴。北のゲッツークずれで北川遥貴が還り、5-2と追いついた。9回表、膳所は、先頭バッターのレフトオーバー、2ベースヒットを放ち、反撃に出るも、後一歩及ばなかった。



↑1回表を制し、皇子山野へ向けて闘志を燃やす北村拓翔くん



↑1回表は野村監督のリードで試合をリードする北村拓翔くん

試合を山り返して、「データで戦う膳所に勝ってよかった。序盤の緊張をほぐれ、本来の力を発揮してプレーできた。」と、監督は述べた。  
チームの中心的存在で、主将の北川遥貴くんは、「無観客の試合だったが、試合中にムードが変わらないうえに逆にプレーしやすかった。」と、無観客試合に対して好印象を示した。次の比叡山との試合にも必ず勝つと熱く語った。

ネットライブ中継あります

3回戦は 8/8 (土) 16:00 VS 比叡山 湖東スタジアム